

第3回

旧杉並中継所の跡地活用に関する 意見交換会

令和7年1月19日（日）
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

意見交換会全体のスケジュール・テーマ等

回	日程	テーマ
第1回	令和6年(2024年) 11月17日(日)	○旧杉並中継所の跡地活用の検討経過について知ろう！ ○アーバンスポーツを取り巻く環境等について理解を深めよう！ ○旧杉並中継所跡地にアーバンスポーツ施設を整備した場合の影響(嬉しい影響・心配な影響)や、施設整備に当たっての課題・解決策等について意見交換しよう！
第2回	令和6年(2024年) 12月14日(土)	○第1回の意見交換会で出た意見等を振り返り、共有しよう！ ○第1回の意見を踏まえて、アーバンスポーツができる施設を整備する場合の課題の解決策を具体化しよう！
第3回	令和7年(2025年) 1月19日(日)	○第2回までの意見交換を踏まえて施設の活用方法を考えよう！

※進捗に応じて回数や内容が変更になる場合があります。

○意見交換会の参加者以外の方の意見を聞いていくため、アンケートを実施しています(11月上旬～1月31日(金)を予定)。アンケートには、区公式ホームページにあるリンクからアクセスいただけます。

区公式ホームページ(旧杉並中継所の跡地活用に関するページ)はこちら



○意見交換会等でいただいた意見を踏まえ、**最終的には区が施設整備の方向性を決定します。**

- これまでの意見交換の内容を踏まえて、**具体的な施設の活用案を考えよう！**
- 意見交換やゾーニング案の検討等を通じて**自身の活用案をブラッシュアップ**できた！

本日(第3回)のプログラム

時間(予定)	内容
14:00~14:05	本日のテーマとゴール、プログラムの説明
14:05~14:10	第2回の意見交換会の振り返り
14:10~14:20	第2回の意見交換会でいただいた主な質問に対する回答
14:20~14:25	これまでの意見交換会で出た課題への対応策のまとめ (日本スケートパーク協会より説明)
14:25~14:30	質疑応答(全体)
14:30~14:55	個人ワーク (具体的な施設の活用案の検討)
14:55~15:30	グループワーク① (グループ内で意見交換、活用案のブラッシュアップ)
15:30~15:40	休憩
15:40~16:15	グループワーク② (施設のゾーニング、運営方法の検討)
16:15~16:55	全体共有 (全3回の意見交換会を通じた感想等の共有)
16:55~17:00	事務連絡・区からのあいさつ

※会の進捗に応じて、時間が変更になる場合がございます。

前回の振り返り

- 意見交換会レポート
- 第2回の意見交換会でいただいた主な質問と回答

配布している意見交換会レポート、
をご用意ください。

第2回意見交換会でいただいた主な質問と回答①

Q. 旧杉並中継所と類似する地域に整備されたアーバンスポーツ施設について紹介してほしい。第一種低層住居専用地域で用途許可を取って整備されたアーバンスポーツ施設について紹介してほしい。

A. 施設内の音が外に漏れにくいという特徴を持った旧杉並中継所において、アーバンスポーツができる施設を整備する場合の課題としては、利用者の施設外部におけるマナーに関する対策(施設外の滑走、ゴミのポイ捨て、騒音、路上喫煙等)であると認識しています。第2回で紹介した、世田谷公園スケートボード広場とすみだスケートボードパークについては、都内に立地し、近隣及び駅から施設までの道中に住宅街があるという点において、旧杉並中継所と同様の課題を抱える施設であると考え、各施設で実施されている対策を紹介しました。

一方、前回質問いただいた本件について、第一種低層住居専用地域内に用途許可を取って整備された屋内のアーバンスポーツ施設の事例については、確認できませんでしたが、上井草スポーツセンターや妙正寺体育館などのスポーツ施設については、第一種低層住居専用地域内に用途許可を取得して整備しています(アーバンスポーツ施設はスポーツ施設に含まれます)。

その他、旧杉並中継所と同じ用途地域(第一種低層住居専用地域)の事例として以下を紹介します。

【練馬区 石神井松の風文化公園】

住所:練馬区石神井台1-33-44

敷地面積:47,735㎡

用途地域等:第一種低層住居専用地域、風致地区

施設内容:多目的広場(芝生の広場)、庭球場(状況によってバスケットボールの利用が可能)、多目的室、和室、展示室、交流ラウンジ

※令和8年度に公園を拡張し、フットサル・テニス兼用コートのほか、スケートボードなどができる広場が整備されます。

【公園周辺の地図】2025/1/9Googleマップより取得



スポーツができるスペースだけでなく、和室や多目的室を整備して幅広い世代が利用することができる施設としています。公園利用者アンケートにおいては、利用者の68%は60歳以上であり、その内の46%は多目的室を利用していることが示されています。施設の周辺は、中学校や住宅となっています。

【参考】練馬区立松の風文化公園公式HP(<https://www.nerima-sports.jp/matsukaze/index.htm>)

第2回意見交換会でいただいた主な質問と回答②

Q. 西武線の連続立体交差事業等により生まれた高架下スペースなど、旧杉並中継所のほかにアーバンスポーツができる施設に適した用地が区内にないか教えてほしい。

A. 西武線の高架化事業について、高架下の敷地の所有者は鉄道事業者となります。このため、事業完了後における高架下の利活用について、公共施設等を整備する場合は鉄道事業者との協議が必要になります。この協議は、一般的には事業が完了する数年前から実施されるものであり、当該事業の完了は令和21年度を予定していることから、現時点で高架下の利用計画は決まっておりません。また、旧杉並中継所については、施設内の騒音を抑えることができ、防災拠点としての活用や公園との親和性等を踏まえると、現時点においては最も適した用地であると考えています。

Q. 建物の状況について、これまでにどのような調査をしているのか教えてほしい。

A. 平成28年度、業者委託により建物の躯体状況調査等を実施しています。調査の結果としては、建築年数等を踏まえると施設の建て替えではなく、改修による活用が望ましいことや、躯体の安全性は確保されていること等が確認できました。また、活用用途によっては避難経路の確保のための改修が必要になる等、平時活用を実施する上での留意点についても確認しています。

Q. 旧杉並中継所の跡地活用の取組について、意見交換会の終了後はどのように進むのか教えてほしい。

A. 意見交換会やアンケートでいただいた意見及び施設に関する調査等をもとに、日本スケートパーク協会が報告書を作成します。区は報告書の内容等をもとに施設の活用案を複数作成し、近隣住民をはじめとした区民のみなさんから意見聴取を行う予定です。その後、最終的に区として施設整備の方向性を判断することを想定しています。

これまでの意見交換会でいただいた 課題への対応策のまとめ

日本スケートパーク協会

これまでの意見交換会で出た課題への対応策のまとめ

【1】施設外部で発生するかもしれない課題に対する対応策や解決策

主な課題と懸念	多くのグループで 出た解決策	その他の意見
施設外部における 騒音・マナー問題	○公園内外へのサイン・ 看板の設置 ・施設外部周辺での迷惑 行為(公道・公園内での 滑走、違法駐車・駐輪 等)の禁止と施設利用 案内の看板を設置する 等	<ul style="list-style-type: none">・施設外にカメラを設置する。管理人を常駐させる。・管理事務所を設置し、クレームや要望等を伝える 窓口を明確化する。・施設利用は登録制とし、誰が使用しているか わかるようにする。・登録の際の講習を必須にしたり、定期的に講習会 を開催する。・予約制、定員制、利用時間の制限等を行い、一度に 多くの利用者が来ないように工夫する。・条例制定を行い、迷惑行為に対して罰則規定を 設けるなどの対応も検討するべき。・夜遅くまで開設しない等、施設の稼働時間を工夫 する。・利用者協議会を設置し、定期的に地域住民等と 意見交換する機会を設けるなど、施設運営につい て第三者の意見を反映させる仕組みを構築する。・十分な駐車・駐輪スペースを管理し、路上駐車や 違法駐輪を防止する。

施設外部および周辺における「課題・懸念・解決策」については、ストリートスポーツとそれ以外のアーバンスポーツとの顕著な差異は見られず、施設に人が集まることに対する問題意識が高い。ということが分かりました。

これまでの意見交換会で出た課題への対応策のまとめ

【2】施設内部で発生するかもしれない課題に対する対応策や解決策

主な課題と懸念	多くのグループで 出た解決策	その他の意見
施設内部の事故 けがの問題	○施設内の安全対策 ・ヘルメットの貸出、マットの設置	<ul style="list-style-type: none">・ヘルメットなどの防具着用を推奨または義務化する。・安全マナーに関する講習会を定期的 に実施する。・利用登録時に緊急連絡先等も一緒に登録 してもらう。・病院の案内ポスターを施設内に掲示する。・利用に当たっては、対人保険への加入を 必須とする。
施設内部の ルール違反問題	○ルールを守るための仕組みづくり ・カメラ設置による利用状況の確認	<ul style="list-style-type: none">・管理事務所を設置し、管理人を常駐させる。・施設利用は登録制とし、誰が使用して いるかわかるようにする。・混雑状況の把握や子どもの見守りに 活用するため、施設内にカメラを設置し、 別室からでも見れるようにする。
アーバンスポーツ 以外の用途との複合化	○アーバンスポーツだけでなく、他のス ポーツや用途でも使えると良い。	<ul style="list-style-type: none">・小さい子どもが遊べるスペース・カフェ、読書ができるスペース・卓球等の球技ができるスペース・音楽、ダンスができる防音設備が整った スペース

これまでの意見交換会を踏まえた日本スケートパーク協会の見解

意見交換会全体で課題に対する対応策や解決策について盛んに議論が行われ、参考となる意見を多くいただきました。

施設整備に対する不安や懸念、施設を整備する上での課題については、他自治体と比較しても大きく異なりませんが、他自治体においては、地域住民等との調整が十分でなく、施設の開設ができなかった事例や、施設開設後に利用者マナー等の問題から施設が閉鎖(一時的なものを含む)になる事例もありますので、不安や懸念の解消、課題の解決に向けては、施設整備を希望する方、整備に不安のある方が引き続き一緒になって考えていく必要があります。

一方、課題への対応策に関する意見については、国内のアーバンスポーツパークの運営と比較して厳しいルールも提案されています。

厳しすぎるルールの下で運営される施設では、利用者が集まりにくく、施設整備に伴う良い影響(地域の活性化、子どもたちの居場所の充実等)が限定的になってしまう懸念があることにも留意が必要です。

最終的なアーバンスポーツができる施設の整備の有無については、いただいた意見を参考に、課題を解決できる対応策と一定の利用者数を見込める施設として整備できるかどうかのバランスを考慮して、区が判断していくことが重要であると考えます。

また、第3回の意見交換会では、これまでに議論できていない、アーバンスポーツができる施設を整備する場合の施設のコンセプトや、どのような施設(利用対象者、種目、複合化する施設等)が求められているのか、参加者の意見を聴く必要があると考えます。

質疑応答(全体)

○これまでの説明を聞いて全体で質問したいことがありましたら、挙手でお知らせください。(5分)

※時間に限りがございますので、質問は簡潔にさせていただくようご協力をお願いします。
※このあとの時間に、グループ内の職員へご質問いただくこともできます。

本日のグループワーク等の進め方

【本日のゴール】

- これまでの意見交換の内容を踏まえて、具体的な施設の活用案を考えよう！
- 意見交換やゾーニング案の検討等を通じて自身の活用案をブラッシュアップできた！

【ゴールまでのステップ】

個人ワーク

- ・ワークシートに沿って、旧杉並中継所の活用案を考えよう

グループワーク

- ・個人ワークで作った活用案をグループ内で発表しよう
- ・それぞれの活用案の内容について意見交換しよう
 - ※他の参加者の意見を聞きながら自分の活用案をブラッシュアップしよう
- ・模造紙の平面図を使って、グループで施設のゾーニング案を考えよう
- ・グループで考えたゾーニング案を活用して、施設の運営方法を考えよう

ゴール

完成した個人ワークのワークシートと、グループワークの模造紙はお預かりし、今後の検討に活用させていただきます。

個人ワーク

【テーマ】

ワークシートに沿って旧杉並中継所の活用案を考えましょう

【ゴール】

グループワークに向けて、自分の考える活用案をまとめることができた

※意見交換会の目的に沿って、アーバンスポーツができるスペースを設けることを原則とします。

※このあとグループで意見交換をしながら記入していただくこともできますので、思いついた範囲、順番に記入しましょう。

※時間は25分です。

※時間に余裕がある方は、ワークシートの裏面にある施設の平面図をつかって、施設のゾーニングを考えてみましょう(施設のゾーニング等は、後ほどグループで考えていただきます)。

グループワーク①

【テーマ】

- ・個人ワークで作った活用案をグループ内で発表しましょう(15分)
- ・グループ内での発表や意見交換を通じて、自分の活用案をブラッシュアップしましょう(20分)

【ゴール】

様々な意見の方と話し合い、自身の活用案をブラッシュアップできた

※発表は一人2分程度を目安にしてください。ワークシートの内容を読み上げる程度で大丈夫です。

※意見交換では、活用案を考えた理由についても議論を深め、自分以外の意見で取り入れたい視点や考えがあれば、ワークシートに追記しましょう。

休 憩

グループワーク②

【テーマ】

- ・模造紙の平面図を使って、グループで施設のゾーニング案を考えよう(25分)
- ・ゾーニング案を活用して、施設の運営方法を考えよう(10分)

【ゴール】

- ・施設の活用方法についてより具体的にイメージすることができた
- ・施設を整備する際の懸念点や必要なルール等、運営方法についても考えることができた

※ゾーニング案(活用案)は1つにまとまらなくても大丈夫です。その場合はどのような点で意見が一致しないのか話し合ってみましょう。

全体共有

車座になり、全3回の意見交換会を通した感想等を1人ずつ発表しましょう！

(例)

- ・意見交換会に参加してみたの感想
- ・意見交換会への参加を通じて考え方が変わった点

などをお話してください。

※はじめに「班とお名前」を言ってください。

※発表は1人1分半程度とさせていただきます。

事務連絡

○意見交換会に関するアンケートについて

区からのあいさつ